

合同企業説明会開催

文部科学省の発表によると、平成17年度大学卒業者の進路は下記の通りとなっています。

卒業者数 551,016人

うち、就職者 59.7%

大学院・修復医 13.4%

フリーター・ニート 21.3%

その他 3.6%

就職者は33万人、何と12万人近く卒業者がフリーター・ニートの道を選んでいます。

幸い、富士大学は卒業生の90%以上の者が就職内定をとて各分野で活躍しています。

残る10%の学生も、公務員や教員の採用試験に再挑戦するための就職浪人なので、今のところ少なくともニートはありません。このことはうでうれしい限りです。

学生の感想文に目を通すと、会社説明会に参

平成17年度の主な就職先

アシックス	片山鉄建
アシックス東北販売	川徳
アスリーワ	川本第一製作所
阿部繁孝商店	共育舎
泉商店	くらコボレーション
ヰセキ東北	クリーンサフェイス技術
伊藤園	ゲイン
茨城トヨペット	コメリ
ウジエスパー	五光
ウッドストック	恒和薬品
エイド・アイ・エス	光陽トラスト
遠藤運送	サンシュウ
オントワード櫻山	サンライズキョウヤ
オータ	三櫻商事
大倉建設	シリウス
小田島	資生堂
カセツ産業	ジャパン建材
カワチ薬品	スズキ自販岩手

セイナン工業	東北デバイス
川徳	セキスイハイム東北
川本第一製作所	東北分
共育舎	セノン
くらコボレーション	綜合警備保障
クリーンサフェイス技術	大鵬薬品工業
ゲイン	高源機械
コメリ	タイセー
五光	タジマヤ
恒和薬品	タカハシプランニング
光陽トラスト	たけうちグループ
サンシュウ	ダイナム
サンライズキョウヤ	第一生命保険相互会社
三櫻商事	千葉ロッテマリーンズ
シリウス	TDK
資生堂	としま
ジャパン建材	トール
スズキ自販岩手	東北ミサワホーム

マスヤ	マルハン
セキスイハイム東北	明和印刷
セノン	山形ダイハツ販売
綜合警備保障	西尾レンタルオール
大鵬薬品工業	ヨークベニマル
高源機械	読売情報サービス
タイセー	リビングライフ
タジマヤ	両毛ヤクルト
タカハシプランニング	レンタルのニッケン
たけうちグループ	ワカヤマアスレティックス
ダイナム	三愛病院
第一生命保険相互会社	劇団東俳
千葉ロッテマリーンズ	岩手県警
TDK	バターンアート研究所
としま	ヒトヤブライダルファッション
トール	ぴょんびょん舎
東日本旅客鉄道	東日本旅客鉄道
日立マクセル	日立マクセル
フジオーステクノ・ソリューションズ	秋田県立栗田養護学校
本田技研工業	マイヤ

OBから一言

第31回卒業生
千葉 輝将さん
(株)北日本銀行 本町支店

長い様で短い大学4年間、私はコーチ、先輩、同級生、後輩というお金に代え難い仲間といううばららしい財産を得ることができました。今でも年に一度県外からOBが花巻の温泉に集まり同窓会をしています。

社会人になってからこんなに笑ってないと思えるほど腹の底から笑え本当の自分に戻れる会です。これからもこの会を大切にしていきたいと思っています。

大学を卒業して7年、後悔している事があります。もっと色々な事をしていれば良かった。もっと様々な趣味を見つけておけばよかったという事です。私は大学生生活4年間の時間、お金をほとんどお酒に費やしまい形になるものを残していました。

大学生になると行動範囲も広くなり自由な時間を自分で作ることができる為、様々な物、地域を自分の目で見て、体験することができます。社会人になってからではできないことをいっぱい体験できる時期だと思います。

現代社会は個性のある人物、自分の



平成17年度高校・大学連携「ウインターーセッション」開催

平成17年12月25日から27日までの3日間、岩手県内4大学（岩手大学、岩手県立大学、富士大学、盛岡大学）で17年度のウインターーセッションが開催（主催岩手県教育委員会）されました。ウインターーセッションは、高校生の大学進学の目的意識をより明確にし、学部選択を考える機会となっています。

富士大学では、県内6校から16名の高校生が参加し、1コマ90分の大学の授業を体験しました。開催プログラムには、本学のテーマである「活力ある経済社会で活躍するために」に基づき、複雑化する経済社会が安定し、活力ある社会にしていくためにどうしたらよいかを、参加した高校生と一緒に考える授業が用意されました。

初日の講演「意義ある大学生活について」に続き、「働くことの経済学」「公平な税制とはどんなものだろうか」「国際化と日本人」「情報通信ネットワークを利用した情報検索」「自由と平等の考え方」「経済のグローバル化にどう向き合うか」「コンピュータによる経済データ分析」「地域社会に活力を与えるボランティア」などの授業が行われ、参加した高校生は熱心に受講し、ノートをとっていました。

大学を卒業して7年経過し銀行という堅い職業に就き何が自分で変わったか考えてみると多少の責任感は付いたと思いますが基本的に中身はほとんど大学の時と変わっていない気がします。それでも何とかやっていけるのも辛い事、悩んでいる事を相談できる最高の「仲間」がいるからこそだと思っています。みなさんは熱心に受講し、ノートをとっていました。



加し、「とても満足」と回答している学生が非常に多く、「緊張したが良い経験になった」「企業訪問に自信が持てた」「会社が学校に来てくれて感謝」など、どの学生もこの支援事業に謝意を表してくれました。本学は有能な職業人として世に貢献できる人材育成のため、今後も協力を惜しません。（就職部長 菊池定一）

さ

て、

学

の

就

職

の

一

環

で

、

そ

の

よ

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

う

な

尊敬される豊かな心を持った
すばらしい人物に
～卒業式・大学院修了式・学長表彰～



3月20日、本学記念体育館にて「平成17年度卒業式・大学院修了式」が行われました。経済学科137名、経営法学科54名、大学院経済・経営システム研究科6名計197名の呼名後、卒業生総代の山内宏君(経営法学科)に卒業証書、大学院修了生総代の根本太介君(経営専攻)に学位記が授与されました。

学業成績、学術論文、課外活動優秀表彰の後、学長から、近年の企業人の倫理問題に触れ、「一部の『万事がお金』という主張を受入れてしまう危うい日本社会の流れを止めなければならぬ。皆さんが学んだ経済学・経営学は、真心豊かになる経済社会を組み立てるために、また、尊敬される人間になるために使われなければならない」とライブドア事件の大失敗を反省とし

卒業生へエールを送る

経済学科長 吉岡 欽也

ご卒業おめでとう。小学校、中学校、高校そして大学と16年間「学校」という、ある面では温室の生活を過ごしてきたが、4月からはよいよ社会人として未知なる世界へ入っていく。この間にご両親はじめ多くの人々から受けた愛情を忘れないでほしい。

諸君はこれから長きにわたって、企業人、公務員あるいは自営業として、その職業を通じて社会に貢献していく。どのような境遇にあっても、社会との関連を持ち続けていかなければならない。もちろん心身双方においてである。どうか日々の生活を大切に送ってもらいたい。

今や人生80年。諸君たちはこれからの時間の方がずっと長い。終生の良き伴侶を得られ健康であるならば、山あり谷ありの人生が待っているが、何も恐れるものはないであろう。

最後に、どんな事柄に対しても、全力で取り組んで欲しい。もし、余力を残して失敗したならば、それは完全敗北である。全力で対処して失敗しても誰もそれを非難しないであろう。仕事に正面から挑戦し、豊かな人生を堂々と生きて欲しいと希望する。

「皆さんは人生をあやまりなく歩み、尊敬される豊かな心を持つたすばらしい人物にならることを期待する」とはなむけの言葉が贈られました。

本学大学院非常勤講師を務める村田和彦一橋大学院教授からは、「誠実で愚直な歩み」と「よき出会いのための心がまえとして『偶然を必然に』」という2つの祝いの言葉を頂きました。卒業生を代表し、佐々木宏輔君(経済学科)が「本学で学んだ知識と経験、方法を活用し、社会性と国際性を持った視野の広い人間として社会に貢献したい」と決意を述べました。

学業、論文、課外活動優秀表彰

卒業にあたり、4年間の学業成績そして学術論文の6名と課外活動で活躍した7名が学長表彰を受けました。

課外活動優秀表彰には、硬式野球部でドラフト指名を受け「千葉ロッテマリーンズ」に入団した相原勝幸君はじめ、主将としても活躍した女子ホッケー部の佐藤照美さん、女子ソフトボール部の斎藤美紀さん、男子ホッケー部の佐藤優君、柔道部の大槻裕史君、サッカー部の佐藤義幸君そして学友会の村井健太郎君が選ばされました。



学部卒業生から

経営法学科 4年 山内 宏

「おまえは十年後にはきっと、せめて十年でいいからもどってやり直したいと思っているのだろう。今やり直せよ、未来を。十年後か、二十年後か、五十年後からもどってきたんだよ、今。」

過去をやり直すことはできないが、未来をやり直すことはできるということで色々と考えさせられた言葉です。試験前など、数日前に戻つてやり直したいと思ったことが何度かあり、就職活動でも、甘くみていてピークから出遅れて後悔するがありました。その教訓から「将来的自分が納得できるよう今やれることをやる」をモットーにして大学生活を過ごしました。結果、自分の納得のいく結果を出すことができました。

入学前は長いと思っていた大学での4年間、こうして卒業を迎える返すと本当に短く感じられます。大学生活は自分なりに充実したものでした。あの時これをやっておけばという後悔も少なからずありました。皆さんは大学生活を振り返ってみたとき、悔いが残らないよう動いてみてください。将来きっと、いい結果がついてくるはずです。



FUJI UNIV. Sports Club

富士大スポーツ

東アジア競技大会(ホッケー) 日本、金メダル獲得! 小沢みさきさん(2年)出場

●北京オリンピックに向かって

本学経営情報学科2年の小沢みさきさんが、昨年の10月29日から11月6日に、中国・マカオで開催された第4回東アジア大会で日本代表チームの優勝に貢献した。

小沢さんは、昨年7月、米国バージニアビーチでの第3回女子チャンピオンズチャレンジカップから日本代表メンバーに加わり、8月の中国遠征、9月の国際親善試合、そして、10月、東アジア大会に出場した。2月には、ニュージーランド、オーストラリア、中国の



■試合結果

優勝 日本(金メダル獲得)

2位 韓国
3位 中国
4位 香港

【決定戦】

日本 3-1 韓国

■感想と抱負 東アジア大会を終えて

小沢みさき
切なのはこの大会で学んだ事や課題として残った事を次の大会でどう生かすかだと思います。
2006年はワールドカップ予選(イタリア)、ワールドカップ(スペイン)、北京五輪への切符をかけたアジア大会(ドーハ)と大切な大会が続きます。私もまたその舞台に立てるよう日々の生活や練習を大切にし、目標を持って頑張りたいと思います。

ホッケー部

■東日本大学対抗戦

3月22日(水)~26日(日)(法政大学グラウンド)
男子 富士大学 4-2 明治大学
富士大学 4-1 早稲田大学
富士大学 3-2 法政大学
優勝

柔道部

■第28回岩手県段別柔道選手権大会
2月5日(日)(岩手県総合武道館)
初段の部 井山央 優勝
二段の部 松田裕樹 優勝
戸澤泰斗 準優勝

剣道部

■第31回東北学生剣道新人大会

3月4日(日)(秋田経大体育館)
男子 1回戦 富士大学 3-2 青森大学
準々決勝 富士大学 1-5 東北学院大学
ベスト8

バスケットボール部

■東北学生バスケットボール大会

3月23日(金)~25日(日)(東北学院大学キャンパス体育館)
男子 2回戦 富士大学 134-72 福島大学
準々決勝 富士大学 68-92 秋田経法大学
女子 準々決勝 富士大学 91-50 福島大学
準々決勝 富士大学 47-79 山形大学
男子ベスト8、女子第3位

スノーボード部

■スパイラルジップセッション

1月21日(土)(岩手高原スノーパーク)
荻原慎也、小野裕輝、加藤圭太、工藤祐志 出場

水泳同好会

■岩手県冬季選手権水泳競技大会

1月21日(土)~22日(日)(岩手県営室内温水プール)
100m背泳ぎ 小原芽衣子 優勝
200m背泳ぎ 小原芽衣子 第3位

スノーボード部

■全日本学生スノーボード選手権大会

1月21日(火)~24日(金)(苗場スキーパーク)
スローファストライ 逸見慎也、猪俣智司 予選落ち
スノーボードクロス 猪俣智司 第1ヒート敗退

各クラブ 春季合宿

～シーズンに向けて～

硬式野球部

●2月25日~3月30日 (A班)
沖縄/関東
●3月26日~4月2日 (B班)
東北

陸上競技部

●2月21日~3月8日
群馬/愛知



準硬式野球部

●3月5日~3月16日
静岡/東京
●3月23日~3月26日
関東地区



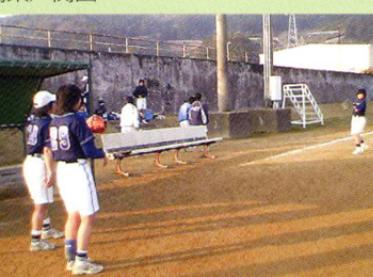
サッカー部

●2月20日~3月5日
関東/東海
●3月9日~3月24日
関東
●3月25日~3月29日
千葉



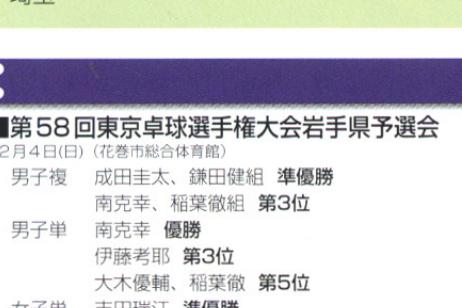
ソフトボール部

●2月18日~3月17日
三重/滋賀
●3月22日~4月2日
関東/関西



ハンドボール部

●3月26日~31日 (男子)
函館
●3月9日~15日 (女子)
埼玉



卓球部

■第58回東京卓球選手権大会岩手県予選会
1月21日~22日(日)(花巻市総合体育館)
男子複 戸田圭太、鎌田健司 準優勝
南克幸、稲葉徹司 第3位
男子単 南克幸 優勝
伊藤考耶 第3位
大木優輔、稲葉徹 第5位
女子単 吉田瑞江 準優勝
佐藤夏奈子 第3位
女子複 田中美幸、佐藤夏奈子組 準優勝
吉田瑞江、佐藤夏奈子 第3位
男子団体 Aチーム 優勝 3年連続5回目
女子団体 第3位



北日本卓球大会

1月21日~22日(日)(花巻市総合体育館)
男子単 千葉貴大 ベスト8
大木優輔 ベスト16
女子単 佐藤夏奈子 ベスト8
吉田瑞江 ベスト16
男子団体 Aチーム 優勝 3年連続5回目
女子団体 第3位

第32回中島正郎杯争奪卓球大会

2月26日(日)(花巻市総合体育館)
男子単 稲葉徹 第3位
女子単 佐藤夏奈子 優勝
優勝した佐藤夏奈子(2年)

第58回東京卓球選手権大会

3月14日(火)~19日(日)(東京体育馆、日本武道館)
男子単 1回戦 伊藤考耶 3-2 田代(遊学館・石川)
大木優輔 0-3 大越(卓修会・千葉)
2回戦 南克幸 3-1 橋本(アリーナ大分)
伊藤考耶 0-3 香川(ニッタククラブ・東京)
3回戦 南克幸 1-3 阿部(早稲田大)
吉田瑞江 1-3 白根(MD相模・神奈川)
佐藤夏奈子 0-3 井口(東京富士大・東京)
南克幸、稲葉徹 0-3 胡、岡本(獅ヶ丘高・埼玉)
成田圭太、鎌田健 1-3 日高、石崎(明治大・東京)
女子単 土田美幸、佐藤夏奈子 3-1 江尻、井口(早稲田大・東京)
女子複 1回戦 土田美幸、佐藤夏奈子 0-3 越崎(大田電力・広島)